

要 望 書

地域高規格道路

熊本環状道路の整備促進について



国道3号熊本北バイパス（合志市須屋付近）

平成25年10月16日

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

地域高規格道路

熊本環状道路の整備促進について

九州の一体的発展に向けた機運が高まる中、平成23年3月には九州新幹線・鹿児島ルートが全線開業し、平成24年4月には熊本市が政令指定都市に移行する等、九州の中央に位置する熊本都市圏においては、本県内のみならず九州主要都市とのアクセスを向上し、都市機能の充実を図り交流拠点性を高める必要があります。

その役割を担う、地域高規格道路「熊本環状道路」(L=30km)は、国道57号熊本東バイパス・国道3号熊本北バイパス及び熊本西環状線等によって構成され、100万都市圏の外環状道路、また、「中九州横断道路」・「熊本天草幹線道路」等との広域連絡機能を併せ持つ、交通ネットワークの核となる道路として早期整備が強く望まれております。

また、災害に強い地域づくりのため、災害時の緊急輸送路や避難路となる本路線の整備が急務であります。

現在、国道3号のバイパス事業として、熊本北バイパス、植木バイパス、及び熊本西環状線の整備が鋭意進められておりますが、「熊本環状道路」の全線早期完成に向けまして、次の事項について特段のご配慮をお願いいたします。

○国道3号熊本北バイパスの整備促進と一部熊本環状道路を

構成する**国道3号植木バイパスの整備促進を図られること。**

熊本西環状線（花園工区）は、熊本市が「道路整備プログラム」で平成27年度完成と公表しており、これと連動した整備促進を図られること。

- ・事業区間 熊本市北区四方寄町～合志市須屋（1.8km）の早期完成。
- ・事業区間 熊本市北区植木町鏡田～熊本市北区四方寄町（3.3km）の早期用地取得と早期工事着手。

○熊本環状連絡道路の早期整備区間の指定に向けた取り組みを図られること。【熊本環状道路のミッシングリンクの解消】

- ・調査区間 熊本市北区下硯川町～九州縦貫自動車道間（3km）の早期の整備区間指定及び、一体的に整備することにより効果増幅の期待できる「中九州横断道路」の計画段階評価の早期完了および早期事業化に向けて取り組まれること。

○国道57号熊本東バイパスの部分立体化の具体化に向けた検討を進めること。

- ・主要交差点5箇所（新南部・保田窪北・神水・田井島・流通団地入口）の立体交差への早期着工。

○熊本環状道路の整備を推進するため、必要な予算を確保すること。

- ・国道3号熊本北バイパス、国道3号植木バイパス、熊本環状連絡道路、熊本西環状線、国道57号熊本東バイパスの予算確保。

平成25年10月16日

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

会長 熊本市長 幸山政史





地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

熊本市・合志市・宇土市・大津町・菊陽町・嘉島町・益城町・地元経済界